

TOPIC 4 アニメ制作の楽しさ学ぶ

5/23 コマ撮りアニメ制作体験

白糠学園の5、6年生45人がキャリア教育の一環として、コマ撮りアニメーション制作に挑戦しました。コマ撮りとは、静止している人形などを少しずつ動かしながら写真に収め、写真をつないで動いているように見せるもので、講師には「Mr. children」などのミュージックビデオを手掛けている村田朋泰さんを招きました。佐々木海誠君(6年)は「簡単にアニメが作れたので驚きました。またやってみたい」と話していました。



村田さん(右)の指導の下、アニメーションを制作する児童



スコップでトドマツを植える庶路学園の児童(左)

TOPIC 1 緑を守り大切に

5/19 令和5年度白糠町植樹祭

町緑化推進委員会(石田正義委員長)主催の植樹祭「森林は自然の貯金箱」が乳呑町有林で行われました。今年度は庶路学園の3年生21人、根釧西部森林管理署職員や町職員、町民など約110人が参加。開会式では石田委員長が「森林の果たす役割を理解し、緑あふれる町にしましょう」とあいさつ。参加者は土をスコップで掘り起こし、0.2%の面積にトドマツ400本を植えました。庶路学園の高橋大翔君は「植えた木が大きく立派に育つのが楽しみです」と話していました。



花壇に肥料をまく白糠ライオンズクラブの会員

TOPIC 5 花壇整備に汗

5/25 白糠ライオンズクラブ花壇整備

白糠ライオンズクラブ(高橋清美会長)は、岬の森東山公園の花壇整備を行いました。同クラブは、植樹や交通安全街頭啓発などの奉仕活動に取り組んでおり、東山公園へ訪れる人のために、毎年花壇整備を実施しています。この日は会員4人が参加。花壇周辺のごみ拾いをしたのち、肥料をまきました。高橋会長は「観光客や町民など、公園に訪れた人が少しでも笑顔になってくれたらうれしい」と話していました。

TOPIC 2 防水訓練迅速で正確に

5/21 白糠消防団・白糠支署春季消防演習

白糠消防団(桐原千里団長)と釧路市消防本部西消防署白糠支署(村山隆一支署長)による春季消防演習が白糠消防庁舎で行われました。演習は、第2分団の小型ポンプ操法からスタート。続いて、第1分団が消防ポンプ車操法を展示し、来賓や町民が見守る中、真剣な表情で訓練の成果を披露しました。桐原団長は「常備消防、点検をぬかりなく行い、より一層努力と研さんをお願いします」とあいさつを述べました。



第2分団の小型ポンプ操法の様子

TOPIC 6 八百坂建設 200万円寄付

5/29 八百坂建設寄付贈呈式

株式会社八百坂建設(八百坂健次郎代表取締役)は、まちづくりに役立ててほしいと、町に200万円を寄付しました。同社は設立65周年のときに、日頃の感謝の気持ちを還元しようと寄付を決めましたが、コロナ禍だったため、落ち着くのを待っていました。この日は、八百坂代表取締役と八百坂英輔専務取締役が役場を訪れ、棚野孝夫町長に寄付金を手渡しました。棚野町長は「まちづくりのために、大切に使用させていただきます」と感謝状を贈りました。



感謝状を手に八百坂社長(中央)と八百坂専務取締役(左)

TOPIC 3 最優秀賞に 平野さん、塚田さん

5/21 第45回「少年の主張発表」

町教育委員会主催の第45回「少年の主張発表」が社会福祉センターで開かれ、小学生5人と中学生5人がそれぞれの思いを町民約140人に発表しました。結果は塚田紘さん(茶路小6年)、平野心さん(白糠学9年)が最優秀賞を受賞。塚田さんは「白糠の豊かな海を守るために」と題し「木を植えるボランティア活動を取り入れてはどうか」と提案。平野さんは「考える力」をテーマに「現代の便利さに頼りすぎず、自分の頭で考えることが大切」と訴えました。



最優秀賞を受賞した平野さん